

## ウィズバイク

# RSGライディングスクールへようこそ！



ウィズバイクライディングスクールへようこそ(^\_^)/ いや～そろそろ今年も後半戦に入って来ましたね！

ライダーの皆さん悔いのないように乗りましょう～！！今回もスクールでのQ & Aを大公開です(^\_^)/ これでもうスクールに来なくていいかも・・(>\_<)。

### 教えて～！ リアブレーキって必要？？ 使い方ってどうするの・・？？

教えちゃいます (^\_^)/ もちろん必要です！上手く使えればライディングが超快適になる秘密兵器です！！でも、なかなか手ごわいですよ～(^\_~)

#### まずは一般道でのお話・・・

信号待ちでストップ＆ゴーを繰り返すような場合ミナキは、F(前)：R(後) 5：5位で走ります。理由はフロントブレーキでフォークが沈む(バイクが動く)のが不快だからです。みなさんも同じような乗り方をすると思いますが、ここにリアブレーキの秘密が隠されているのです(^\_^)v

#### <使う場所>

ワインディング走行中。ブレーキ使用のコーナー全てで使用。  
特に下りコーナーは多用。また低速ターン(交差点、Uターンなど)。

#### <使い方とその理由>

「ワインディング」では、Fブレーキを強く掛けていると倒しこみ難くなりますよね(フォークが沈んで前傾がきつくなるため)。そこでコーナー入口でFブレーキを緩めつつRブレーキを強くしていきます。要はFブレーキの仕事をRブレーキに移行してあれば、同じスピードでも常に余裕をもった走行が出来るってわけです。Rブレーキを掛けるとリアサスは縮む方向に動き、リア加重が増える事で安定感が出でんのめりも減るんですね～(^\_^)v。

「低速ターン」では、バイクをパンクさせたらそのまま倒れてしまいそうになりますよね(=^。^=)。でもパンクさせないとクルッと曲がらない・・・そこでリアブレーキの登場です！！ブレーキが必要な程度にスピードを残し(Rブレーキ掛けながら)倒していきます。そうすると車体を斜め後ろから倒れないように引っ張ってもらながらパンクする感覚になります(^\_^)v。そしてここでポイントなのが倒れながらアクセルを開け始める事！Rブレーキでバイクが進もうとするのを止めつつ、パンク角の維持に重心力が必要な時にRブレーキを緩めて駆動力を開放するわけです(^\_^)v。

駆動力が足りなければ立ちゴケしちゃうので要注意！



一般道ではいつでもリアブレーキを掛けられるようにね。ステップバーを軸に回転させるように踏み込みましょう(^\_^)/

#### サーキットでのお話・・・

トップライダーでも全く使わないという選手もいるくらい(少数派ですが)使い方は様々。。。一般ライダーでは公道では使うけどサーキットでは使わない(使えない)という方が多いようです。タイヤの進化に伴いますRブレーキの重要性が増していますよ～(^\_^)v

#### <使う場所>

曲がり込んだコーナー(比較的ゆっくりパンクするコーナー)。ギア的にエンブレ不足のコーナー。レインコンディション。ストレート後のフルブレーキング直前。

#### <使い方とその理由>

最近のタイヤの進化は目覚ましく、一般スポーツタイヤでもFブレーキの引きずり(ブレーキを残しての倒しこみ)が容易になってきました。以前はブレーキをリリースしながらスバッとパンクさせていたので、Rブレーキの制御はなかなか難しかったのですが、引きずりが容易になるとゆっくり倒しこみ形になり、リアもしっかり接地しています。そのためアブレーキの制動力も使いやすくなってきたのです(^\_^)v。(Fブレーキを緩めるに合わせて、リアブレーキを強めていく)またエンジンブレーキが有効に働くからコーナーや、レインコンディションで使用すればフロントに加重が掛かり過ぎるのを防げます。(リアに早く加重が移る)

リアブレーキはリアを下げる働きがあり、これを利用したのがフルブレーキ直前のRブレーキです(^\_^)v。フルブレーキ時は、ブレーキを掛けた途端にリアサスは一気に伸びあがりバイクは前傾してしまいます。この動きを少しでも安定させるために使う訳です(^\_^)v。



サーキットの右コーナーでは、ブレーキ終了後につま先に乗せ替えます。つま先を擦るのを防ぐのと、膝を出しやすくするため。

### 教えて～！ ワインディングでもラインって必要ですか～？？

教えちゃいます (^\_^)/

もちろん必要です！

#### その理由は！

正しいラインはコーナーを緩してくれます。そして正しいラインを知っているライダーは、そのラインに乗せようとするので必ず目標が遠くなるのです(^\_^)v。

バイクで最も大切なのは先行視と先行動作(操作)です。

4輪と違ってハンドルですぐに向きを変えられないバイクは、次のコーナーがどちらに曲がっているか、そしてコーナーの曲率や路面状況を読む事が安全と気持ちよさに大きく影響なのです(^\_^)v。

しかしもし自分のバイクを好きなラインに乗せる自信のない(どこに行っちゃうか分からない(>\_<))ライダーは、常にセンターを狙って走りましょう(^\_~)v。そしてスクールへGO!!!!!!

### 教えて～！ ハングオンは必要ですか～？？

教えちゃいます (^\_^)/

ハングオンは不要ですが、ソフトハングオンは覚えましょう(^\_^)v

#### その理由は！

今のバイクもタイヤも重心を内側に移動させた方が確実によく曲がります(^\_^)v。逆に本人はリーンサイズで乗っているつもりでも重心が外側にずれているライダーが結構いますね。これはコーナー後半に外に膨らむ乗り方なのでとても危険です(>\_<)。かといってレーシングライダーの様なフォームは全く必要ありません。あまり腰を落とし過ぎると次のコーナーで体重移動が間に合わず膨らんでしまう危険があります(>\_<)。そこで少し内側にずれる程度(5cm以内)のソフトハングオンがお勧めです。膝はニーグリップしたままでOK(^\_^)v。



頭が外に出しているのはNG！



膝は閉じて、腰のすらしさは5cm以内に(^\_^)v



RSGスクールでは、基本走行の練習にも力を入れています(^\_^)v

「基本なくして、技術なし！」「技術なくして、安全なし！」「安全なくして、速さなし！」(^\_^)v

【ライディングコーチ MINAKI】 RIDING SPORTS GARAGE 代表

西日本チャンピオンを経て1990年レースブームの真っただ中、国際A級へ自動昇格し全日本選手権を転戦。鈴鹿8耐に幾度も出場し完走。現役時代より教え出したら止まらない癖あり。

現在は、ショップと各サーキットでの一般ライダー向けスクールを年間25回以上開催。

コーチングノウハウを駆使してRSGレーシングを率い、同チームから多数の全日本ライダーを輩出。  
「RSGレーシング＆スクールファミリー」で2015年鈴鹿8耐を無事完走！

ライディング スポーツ ガレージ

〒811-1242 福岡県筑紫郡那珂川町西隈 4-9-5  
TEL 092-951-2299 FAX 092-951-2288

profile

『RSGで検索』

RSG HP <http://rsg-sports.com>

